

健康メディカル学部 健康栄養学科

教育方法と教育の特色ある工夫

本学の各学科・コースは、教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー、以下 CP）に基づき、それぞれの特色を活かした教育方法による授業を行っています。さらに、資格取得科目の充実など、教育方法に工夫を重ねながら、教育内容の向上に取り組んでいます。

【教育方法】

責任ある社会人になるための人格形成や管理栄養士の資格取得を教育目標・方針として、充実した大学生活を送れるようにきめ細やかな教育を行っています。1年次では教養教育に加え、数学や化学を学ぶことで、栄養士に必要な基礎科目および専門科目のより深い理解に繋がります。2年次では、食育イベントや社会福祉施設等における栄養教育活動など学外イベントへの参加を通して、コミュニケーション能力の向上と実践力を養う機会を設けています。3・4年次では、病院実習に加え、個々の学生の関心や希望に沿った多彩な施設（保育園、保健所、高齢者施設、事業所）における臨地実習、各種資格取得に関する授業の展開など、学生のキャリア形成のサポートを行うとともに、演習授業、卒業研究活動により幅広い知識と実践力が身につくような機会を提供しています。また、各学年に少人数クラスのセミナーを設け、個別修学指導や生活指導等、個々の学生への丁寧な対応ができる体制を整えています。また、特に1年次の基礎科目について理解を深めるため、学力に応じた補習授業も適宜行っています。

【教育の特色ある工夫】

- ・ 教員は経験が豊富な医師、管理栄養士、薬剤師、看護師、農学博士、生化学者など多彩な専門分野の教育・研究者で構成されており、広がりのある栄養学を学ぶことができます。同時に、学科および職種を超えた協働学習の場を設け、他職種とのコミュニケーション能力や医療チームの一員としての能力などが修得できるように工夫されており、多職種連携について実践的に学ぶことができます。
- ・ 管理栄養士養成施設の指定科目（専門科目）の学修指導に力を入れている。例えば、「給食経営管理実習」では、学生が調理した料理を教員や職員と一緒に喫食・評価を行い、実習効果を高めています。
- ・ 管理栄養士養成施設の指定科目に加えて、教養を高める科目や栄養教諭免許や食品衛生管理者・食品衛生監視員などの資格取得のための様々な選択科目を用意しています。
- ・ 「東京都食育フェア」などの食育イベントへの参加や、福祉施設での食育活動など学生主体の社会活動を積極的に取り入れて食育の実践力の養成を図っています。また、食に関するコンテストなどにも学生が積極的にチャレンジすることをサポートしています。
- ・ SDGs 教育の一環として、教員と学生が一体となってフードドライブ活動を実施しています。